

エコアクション21

2019 環境経営レポート

(2019年1月～2019年12月)



2020年3月27日

広島緑地建設株式会社

1. 組織の概要

- (1) 会社名 広島緑地建設株式会社
 代表者名 大野 穂
- (2) 所在地 本社：広島県広島市安佐南区伴南5丁目5-15
 庄原営業所：広島県庄原市板橋561-1
 NEXTGATE 事業部：広島県安佐南区伴南5丁目5-15
- (3) 設立年月日 1948年2月3日
- (4) 事業内容
 (造園工事の設計・施工) 造園工事、土木工事、建築工事、ゴルフ場造成・修景工事、特殊緑化
 設計・立案、環境調査、樹木診断・治療、土壌基盤診断
 (施設運営管理) 公共施設の運営管理、各施設の植栽委託管理、里山、山林整備
 (警備業務) 交通誘導警備全般、各種施設警備、保安警備
- (5) 有資格者
- | | | | | |
|--------------|----|---|------------|----|
| 1級造園施工管理技士 | 9名 | ・ | 2級造園施工管理技士 | 2名 |
| 1級造園技能士 | 4名 | ・ | 2級造園技能士 | 4名 |
| 1級土木施工管理技士 | 5名 | ・ | 2級土木施工管理技士 | 6名 |
| 1級建築施工管理技士 | 1名 | ・ | 2級建築施工管理技士 | 1名 |
| 1級建築士 | 1名 | ・ | 1級舗装施工管理技士 | 2名 |
| 警備員指導教育責任者1号 | 2名 | | | |
| 警備員指導教育責任者2号 | 1名 | | | |
| 警備員指導教育責任者4号 | 1名 | | | |
| 交通誘導警備業務 | 2級 | | 4名 | |
| 施設警備業務 | 2級 | | 2名 | |
| 雑踏警備業務 | 2級 | | 1名 | |

(6) 事業の規模

【資本金】 4,300 万円

【売上高】 765 百万円 (2019 年度)

【従業員】 本社 42 名、庄原営業所 21 名、NEXTGATE 事業部 30 名(累計 93 名)

【延べ床面積】 本社 276㎡、庄原営業所 68㎡、NEXTGATE 事業部本社敷地内
資材倉庫 333㎡、

(7) 環境管理責任者 吉本 勝正 営業部長

連絡先 TEL 082-554-1665

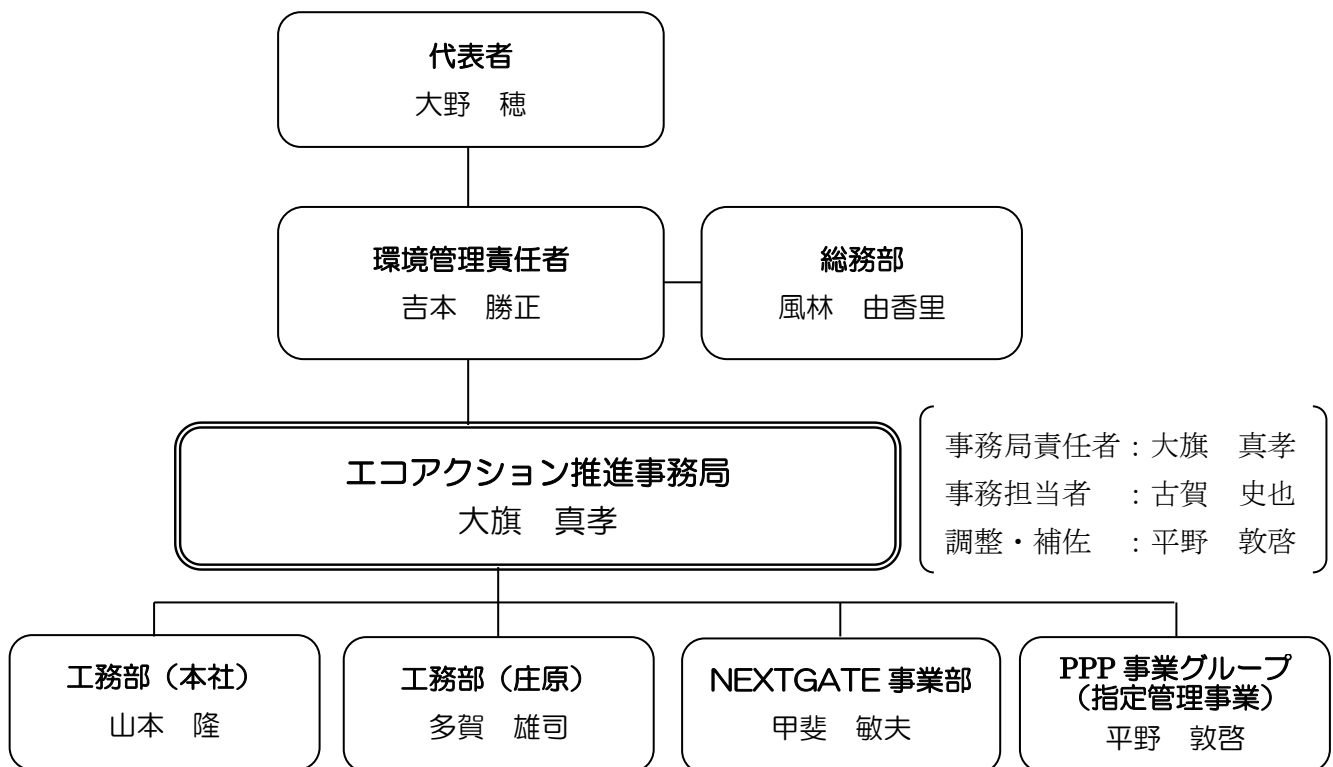
FAX 082-554-1666

E-mail yoshimoto@ryokuchi.com

2. 対象範囲（認証・登録範囲）

(1) 組織名 広島緑地建設株式会社

(2) 事業所 本社・庄原営業所・NEXTGATE 事業部



(3) 事業活動

(造園工事の設計・施工) 造園工事、土木工事、建築工事、ゴルフ場造成・修景工事、特殊緑化設計・立案、環境調査、樹木診断・治療、土壌基盤診断

(施設運営管理) 公共施設の運営管理、各施設の植栽委託管理、里山、山林整備

(警備業務) 交通誘導警備全般、各種施設警備、保安警備

3. 環境経営方針

（環境理念）

広島緑地建設株式会社は、造園工事業、公共施設運営管理の事業活動、各種警備業務を通じて、社員全員で環境問題について学習し常に環境に配慮するとともに、継続的に社会に貢献していく事を理念とする。

（行動指針）

当社の環境理念に基づき深刻化する環境問題への対応を最重要課題とし、この事業活動に於いて環境への影響を抑制し、環境負荷の削減等を推進するために以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規制を遵守します。
2. 当社は、次の環境活動を計画的に取組み実施します。
 - ☆ 環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理、各種警備業務を推進します。
 - ☆ 使用エネルギー（電気、化石燃料）の節減に努めます。
 - ☆ 事業活動に伴う廃棄に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを推進し、廃棄物を削減します。
 - ☆ 事業所での節水に努めます。
 - ☆ 化学物質使用量の削減に努めます。
 - ☆ 環境にやさしいグリーン購入に努めます。
 - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
 - ☆ 5S活動の実施を徹底し、効率化・安全性の向上に努めます。
 - ☆ 社内勉強会などの開催により従業員意識の向上を図ります。
3. 環境活動レポートを作成し、環境への取組み状況を全社員に周知させ一般にも公表します。

2020年3月27日

代表取締役 大野 穂

4. 環境経営目標

環境方針	目標項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理を推進します。	環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理 屋上緑化・室内ガーデン	1件	1件	0件	0件
	外来種除去	2件	2件	2件	2件
	希少植物保護	2件	2件	2件	2件
	自然観察会等の講習会	5件	5件	5件	5件
使用エネルギー（電気、化石燃料、水等）の削減に努めます。	電力消費量の削減（kWh）	28,344	1%削減 23,788	2%削減 23,547	3%削減 23,307
	ガソリン＋軽油消費量の削減（L）	41,386	1%削減 28,366	2%削減 28,079	3%削減 27,793
	水道水消費量の削減（t）	節水に努める	節水に努める	節水に努める	節水に努める
事業活動に伴う廃棄物に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを推進し、廃棄物を削減します。	せん定枝リサイクル推進	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%
化学物質使用量削減	農薬の適正管理	農薬の適正管理	農薬の適正管理	農薬の適正管理	農薬の適正管理
環境にやさしいグリーン購入に努めます。	グリーン購入の推進	Iマーク商品購入	Iマーク商品購入	Iマーク商品購入	Iマーク商品購入
環境活動の社会貢献を推進します。	清掃活動の実施（庄原営業所）	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月

(注) 1. 建設現場の電気使用量・水使用量はほとんどないため、削減目標は設定していませんが、節電・節水の取組は実施することとしています。

2. 2019年度～2021年度は、2018年度の電気消費量 24,028kwh、ガソリン軽油 28,653L を実績を基準として設定

3. 一般廃棄物は業務受注内容によって差違が生じることから目標設定しないが、分別を徹底することとしています。

4. 水は昨年度より基礎データを基に節水に努める。

5. 指定管理業務の施設で行う食堂（食品関連事業）においては、食品廃棄物等の再生利用等実施率は2019年度が0%であった。2020年度目標値を20%に設定し、発生抑制、再生利用、熱回収、減量について検討することとする。

5. 環境活動計画

環境方針	目標項目		取組み内容
環境に配慮した工事設計の推進をします。	環境に配慮した工事設計の推進	外来種除去	1.委託管理作業時に外来種を除去
		希少植物保護	2.ローピングによる保全活動を実施
		自然観察会	3.自然観察会を主体に自主開催による環境活動を実施
使用エネルギー（電気、化石燃料、水等）の節減に努めます。	電力消費量の削減		1.OA 機器スイッチオフ 2.昼休み、不用時の消灯 3.エアコンの温度管理 冷房28℃、暖房20℃ 4.エアコンフィルター清掃 5.明器具の定期清掃
	ガソリン+軽油消費量の削減		1.タイヤの空気圧の確認 2.不要時のアイドリングストップの実施 3.低燃費車等の優先使用 4.エコドライブの実施
事業活動に伴う廃棄に関して、積極的に実施することによりリサイクルを推進し、廃棄物を削減します。	せん定枝リサイクル推進		1.せん定枝などリサイクル施設への搬出 2.コピー用紙の裏紙利用 3.両面印刷の推進 4.廃棄物の分別徹底
	一般廃棄物削減		
事業所での節水に努めます。	事業所利用水の節水		1.水道管の漏水点検を実施 2.凍結時の元栓の閉鎖 3.節水ラベルの貼付
化学物質使用量削減	農薬の適正管理		1.適正発注・使用により在庫を残さない。 2.庫が出た場合は適正に管理する。
環境にやさしいグリーン購入に努めます。	グリーン購入の推進		1.エコマーク商品の調査 2.エコマーク商品の優先購入
環境活動の社会貢献を推進します。	清掃活動の実施		ボランティア活動による道路清掃の実施

6. 環境目標の実績（2019年1月1日～2019年12月31日）




環境方針	目標項目	基準値 (2018年度)	2019年度 目標値	2019年度 実績値	評価	
環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理を推進します。	環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理	屋上緑化・室内ガーデン	1件	1件	1件	○
		外来種除去	2件	2件	5件	○
		希少植物保護	2件	2件	5件	○
		自然観察会	5件	5件	4件	△
使用エネルギー（電気、化石燃料等）の節減に努めます。	電力消費量の削減（kWh）	24,028	1%削減 23,788	11%削減 21,272	○	
	ガソリン＋軽油消費量の削減（L）（建設現場）	28,036	1%削減 27,756	3%増加 28,790	×	
事業活動に伴う廃棄に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを推進し、廃棄物を削減します。	せん定枝リサイクル推進	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%	○	
	一般廃棄物削減	分別の徹底	分別の徹底	分別の徹底	○	
事業所での節水に努めます。	事業所利用水の節水（m3）	269	269	278	×	
化学物質使用量の削減に努めます。	農薬の適正管理	農薬の 適正管理	農薬の 適正管理	農薬の 適正管理実施	○	
環境にやさしいグリーン購入に努めます。	グリーン購入法適応商品の購入	エコマーク 商品購入実施	エコマーク 商品購入	エコマーク 商品購入実施	○	
環境活動の社会貢献を推進します。	環境活動の実施（回/月） 庄原	1回/月	1回/月	1回/月	○	

※夏季の猛暑により社屋の芝生灌水を実施した結果、節水の目標を超える数値となった。

（注）使用エネルギーによる二酸化炭素排出量は、2018年度は83,508 kg-CO₂、2019年度は、83,572 kg-CO₂で、2019年度目標値相当82,673 kg-CO₂をわずかに超えている。（中国電力の2018年二酸化炭素調整後排出係数0.636 kg-CO₂/kwhを使用）。

7. 環境活動計画の取組み結果とその評価、次年度の取組み内容

環境方針	項目	取組み結果	評価
環境に配慮した造園工事、公園施設の運営管理を推進します。	屋上緑化・室内ガーデン	1.室内ガーデンを実施。	○
		(次年度の取組み) 次年度以降は実施の予定なし。	
	外来種除去	2.委託管理作業時に外来(オオキンケイギク・アレチウリ)を除去	○
			
	(次年度の取組み) 今年度の取組みを継続する。		
	希少植物保護	3.ローピングによる保全活動を実施(エヒメアヤメ周辺除草・ササユリ盗掘防止措置)	○
			
(次年度の取組み) 今年度の取組みを継続する。			
自然観察会の実施	4.春と夏に、地元小学生を招いて、自然観察会等の体験プログラムを実施	△	
			
(次年度の取組み) 今年度以上に実施できるよう努める。			

環境方針	項目	取組み結果	評価
使用エネルギー（電気、化石燃料等）の削減に努めます。	電力消費量の削減	1.OA 機器スイッチオフ→毎日実施 2.昼休み、不用時の消灯→毎日実施 3.エアコンの温度管理 冷房28℃、暖房20℃→遵守  4.エアコンフィルター清掃→6月・11月に実施 5.明器具の定期清掃→12月に実施	○
		(次年度の取組み) 今年度の取組みを継続する。	
	ガソリン+軽油消費量の削減	1.タイヤの空気圧の確認→日常点検の実施 2.不要時のアイドリングストップの実施→遵守 3.燃費車等の優先使用→プリウスの使用 (次年度の取組み) 社員一人一人が意識し取組みを継続する。	×
事業活動に伴う廃棄に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを推進し、廃棄物を削減します。	せん定枝リサイクル推進	1.せん定枝などリサイクル施設への搬出（玖谷） →幹・枝・葉・草屑等の分別を徹底	
	一般廃棄物削減	2.コピー用紙の裏紙利用→コピー機のカセットに配置 3.両面印刷の推進→遵守 4.廃棄物の分別徹底→分別ゴミ箱の設置、リサイクル用紙入れの設置 5 両面コピーや裏紙使用 6 機密文章のシュレッダーによる処理→情報漏洩の防止   (次年度の取組み) 上記取組みについて継続し、問題点が発覚すれば随時改善していく。	○

<p>節水に努めます。</p>	<p>事業所利用水の節水</p>	<p>1.水道管の漏水点検を実施 2.凍結時の元栓の閉鎖 3.節水ラベルの貼付</p> 	<p>○</p>
		<p>(次年度の取組み) 基礎データに基づき対比し節水に努める。</p>	
<p>化学物質使用量の削減に努めます。</p>	<p>農薬の適正管理</p>	<p>1.適正発注・使用により在庫を残さない。→遵守 2.芝生に繁茂するクローバーや雑草に対し、重曹を使用する工法抑草効果を与える。</p>   <p>3.過剰な薬剤の散布を控える取組として、高木の害虫駆除に樹幹注入式の殺虫剤を利用</p> 	<p>○</p>
		<p>(次年度の取組み) 今年度の取組みを継続的に取り組む。</p>	

環境方針	項目	取組み結果	評価
環境にやさしいグリーン購入に努めます。	グリーン購入の推進	1. エコマーク商品の調査実施 2. エコマーク商品の優先購入→バーク堆肥の使用、事務用品	○
		(次年度の取組み) エコマーク商品の調査結果を踏まえて、エコマーク商品の優先購入に努める。	
環境活動の社会貢献を推進します。	環境活動の実施(7回)	1. ボランティア活動による道路清掃の実施→庄原営業所前の県道にて清掃活動を実施  2. ボランティア活動への参加 庄原市 182 号線沿いの清掃活動の実施 	○
		(次年度の取組み) 今年度の取組みを継続的に維持し効果的なボランティア活動は積極的に参加して行く。	

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認

及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

(1) 遵守状況

適用される主な環境関連法規と、その遵守状況は次のとおりです。

環境関連法規	要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物処理業者との契約締結、マニフェスト管理	遵守
建設リサイクル法	分別解体計画書の届出と再資源化	該当工事なし
騒音・振動規制法	該当する工事の届出、規制値の遵守	該当工事なし
オフロード法	排出ガス抑制のための措置 使用の制限（基準適合車の使用）	遵守
浄化槽法	定期検査・保守点検・清掃	該当なし
農薬取締法	表示事項の遵守	遵守

(2) 訴訟等の有無

- 環境関連法規等の遵守状況の確認の結果、違反はありませんでした。
- 過去3年間においても、関係機関及び近隣住民からの指摘、苦情、訴訟等はありません。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

項目	変更の必要性評価	備考
方針の変更	要 ・ (否)	
環境目標の変更	要 ・ (否)	2018年度の基準値を基に対比し、より環境に配慮したエコ活動の推進と継続を行います。環境に配慮した造園工事の設計施工、公園施設の運営管理における屋上緑化・室内ガーデンは実施の予定はない。
環境活動計画の変更	要 ・ (否)	
環境経営システムの変更	要 ・ (否)	
代表者のコメント	<p>当社は、緑を通じた豊かな環境スタイルを創造し、育んできた歴史や守ってきた伝統を新しいスタイルへと変化させ、未来へお届けするプロジェクトを実施しています。</p> <p>そのような環境関連事業を営む企業として、エコアクション21の取組みは、地域や社会に対する重要な貢献方策のひとつであると考えます。</p> <p>今年度は過年度収集した基礎データを活用し、電力消費量、化石燃料、利用水等の抑制に努めました。今後も事業の拡大による人員の増加による電力消費量、化石燃料の増加が懸念されます。また、昨年より警備業務の拠点変更など、改めて統括した基準値を得ることができました。従来通り、電気消費、化石燃料消費など環境負荷削減に努め、中期的な計画においてはさらなる創意工夫を実施します。社内会議を通じて周知徹底し提案・改善を行ってまいります。</p>	